

文部科学省委託「犯罪・テロ対策技術の実用化のための各種制度及び運用状況等に関する調査研究」
第 4 回研究会のご案内

「犯罪・テロ対策技術の最新動向：技術と政策」

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当研究所の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

来る 3 月 1 日（木）、当研究所 軍縮・不拡散促進センターは、標記の研究会を開催する運びとなりました。本研究会では、テロ対策技術の最新動向について海外の専門家の方々にご報告をいただいたうえで、ご参加の皆さまと議論をしたいと存じます。お忙しい中誠に恐縮ですが、ご参加をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 日 時： 平成 24 年 3 月 1 日（木） 10 時 00 分から 17 時 45 分
2. 場 所： 東海大学校友会館（地図 <http://www.tokai35.jp/staticpages/index.php?page=acc-000>）
〒100-6035 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞ヶ関ビル 35 階
3. 司会
阿部 信泰（当センター 所長）
4. 議題（議題・報告者は、変更・追加の可能性がございます。随時、当センターHP にて更新致します。）
10:00-12:00 テロ対策技術の最新動向
 - 公共交通機関におけるテロ対策技術（リチャード・ネルソン 米国戦略国際問題研究所(CSIS) 本土防衛・対テロプログラム・ディレクター）
 - メガポート・イニシアティブ (TBD)
 - 人物認証技術（シャオガン・ゴン ロンドン大学電子工学コンピュータ科学スクール教授）13:30-15:30 テロ対策技術の研究開発における政策と省庁間連携
 - スウェーデンにおけるテロ対策技術の研究開発（マグナス・ノーマーク スウェーデン防衛研究所 上級研究員）
 - 米国 (TBD)
(討論：野呂尚子 日本原子力研究開発機構 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター)15:30-15:45 休憩
15:45-17:45 テロ対策技術の管理
 - 機微な汎用技術・知見の輸出管理（アヌパム・スリヴァスタヴァ 米国ジョージア大学国際貿易安全保障センター教授）
 - 両用技術の転用防止（峯畑昌道 英国ブラッドフォード大学研究員）
(討論：森本正崇 安全保障貿易情報センター 輸出管理アドバイザー)
5. 言語：日本語・英語（同時通訳）
6. お申し込み方法
ご参加は無料ですが、事前登録をお願いしております。ご氏名（ふりがな）・ご所属を記載の上、電子メール（宛先：yuko.tomita@cpdnp.jp）にて、2012 年 2 月 29 日（水）17:00 までにお申し込みください。なお、万が一出席希望者数が席数を越えた場合には、出席をご遠慮いただく場合がございますので、予めご了承くださいませ。
7. お問い合わせ先
Tel 03-3503-7558 または yuko.tomita@cpdnp.jp（担当）研究員：岡田美保／研究助手：富田 優子